

平成 30 年 年 3 月 10 日 193 号

岩本楼懇親会が開催されました

3月7日恒例の、片老連岩本楼懇親会が開催されました。今年は全員に椅子が行き渡り、例年の椅子取り合戦がなくリラックスできました。藤沢警察職員から、未だに被害が減らない振り込め詐欺の手口など、具体的なお話が聞けて大変有意義でした。片瀬地区市内でも被害が多いとの事です。電話は留守電に設定して知らない人からの電話は出ない事が重要とのことでした。は第二部のアトラクション、カラオケと大いに盛り、御行会からは最多数の25名が参加し一日を堪能しました。 岩田



重要なお知らせです。「湘南御行会」総会を下記要領にて開催いたしますので、ご参集ください。

- 日時：4月17日（火）13時30分から15時30分
- 場所：片瀬しおさいセンター体育館
- 第1部 総会：
事業報告、決算報告、新年度事業計画案・予算案、役員人事 その他
- 第2部 誕生会及び懇談

会費納入のお願い

30年度、年会費 金額：1200円/1年間（ひと月あたり100円です）

3月から4月にかけて、担当班長が訪問いたします。4月10日までに納入をご協力ください

片老連春の日帰り旅行のお知らせ

日時；4月24日（火） 料金：8300円

旅行名：春の奥多摩散策・澤乃井酒造直営の銘店、「ままごと屋」で御昼食

桜満開の奥多摩湖（小河内ダム付近散策）と中々予約が取れない料亭「ままごと屋」での昼食及び
日本文化のいざない、櫛かんざし美術館見学、道の駅たばやままでのお買い物を堪能しませんか
申し込みは料金を添えて担当班長まで 締め切りは3月20日です（参加の申し込み連絡でもOK）
（締め切り後でも空席があれば受付が可能です、班長にお問い合わせください）

諏訪神社花見会のお知らせ

恒例、諏訪神社花見会開催のお知らせです。皆様の参加をお待ちします

日時；4月8日（日）10時30分～ 場所：諏訪神社 雨天時中止

参加費用⇒無料（お弁当、飲み物（アルコール、お茶が出ます。温かい豚汁も！参加者は冷え防止の座布団を持参となります。） 参加希望者は、班長宛て連絡ください（3月25日まで）

毎月、会報をお届けしていますが、私が書いている文章を読み返してみますと、読みにくい箇所がたくさんあります。お伝えしたいことを適切な言葉で表現するには私自身が身に着けている語彙力（ごいりょく）に左右されますから、これはどうしても有りませんが、どうやら読みにくい原因は、漢字と、平仮名の使い方にあるようです。私が漢字で多用する言葉に、事（こと）有る（ある）無い（ない）他（ほか）位（くらい）迄（まで）沢山（たくさん）何時（いつ）〇〇の様に（ように）〇〇の為（ため）と、数多いです。これらの言葉は文章の前後の関係から漢字で書くより平仮名で書いたほうが分かり易いことが分かりました。これからは気を付けたいと思います。

以下は私の文章の欠点を気付かせてくれたラジオ番組で得た知識です（ニッポン放送）

言葉によっては“簡単な漢字を”ひらがなで表記することがあります。例えば『明日』は『あした』とも『あす』とも『みょうにち』とも読めます。そういう時は、ひらがな表記の方が分かりやすいです。参考までに『明日（あした）』という読み方ですが、本来は『朝』を表す言葉で、『夕べ（日暮れ）』に対する言葉として、使われていたそうです。それが『夕べの次の日の朝』、つまり『翌朝』を指す意味でも使われるようになって、さらに『翌日』そのものを表す言葉になったそうです。それに対して『明日（あす）』という読み方は“話し言葉”でその丁寧な言い方が『明日（みょうにち）』です。同じように『昨日（きのう）』という読み方は“話し言葉”で丁寧な言い方になると、『昨日（さくじつ）』です。続いて、よく使う『下さい』という言葉の表記です。『下さい』もあれば、『ください』と全部ひらがなの場合もあります。この違いについて『日本広報協会』では“『くれ』を丁寧な言い方で表現する場合は、漢字を使う”としています。例えば『飲み物をください』といった場合、『下』という漢字を使って『下さい』と表記します。それに対して、『お召し上がりください』といったように、“お勧め”や“敬意”を表す尊敬語や丁寧語として使う場合はひらがなの『ください』を使うそうです『子ども』という言葉の表記です。『子ども』もあれば、全て漢字の表記の『子供』があります。そもそも『こども』という言葉は、“人間や動物の親から生まれたもの”を表す『こ』に“複数”を表す言葉『ども』が付いたものです。昔は『こども』という漢字がいくつもあったそうですが、明治時代以降は、現在の漢字の『子供』に統一されました。この『子供』の『供』という字ですが、いわゆる“当て字”で特別な意味を持たないそうです。ところが『供』という漢字が『お供え物』や『大人のお供』などを連想させて、差別的な印象を与える・・・という声もあったそうです。そのため文部科学省では、公文書で使う場合は『子』が漢字で、『ども』はひらがなの『子ども』を使うようになったそうです。そんな中、2013年。文部科学省はそれまでの表記『子ども』を、全て漢字の『子供』に統一したそうです。その理由ですが、全部漢字で表記しても否定的や、ネガティブな意味はない！

と判断したからだそうです。元々、漢字だった部分をひらがなにする“交ぜ書き”に対して日本語の使い方としては正しくない！と指摘されているそうです。その理由として、文脈によっては読みにくかったり、その言葉の意味が分かりづらくなるから・・・だそうです。その反面、“交ぜ書き”の『子ども』の方が、見た目に温かく感じる・・・とか、『供』という漢字に差別的なものを感じる・・・といった理由で“交ぜ書き”の『子ども』の表記が使われているのが現状だそうです。固い文章ですが参考になりました 岩田記

編集後記

今後の主な行事予定

- ◎ 3月14日（水）片老連役員会
- ◎ 3月23日（金）湘南御行会役員会
- ◎ 4月8日（日）10時30分 訪神社観桜会
- ◎ 3月中旬から4月10日（金）30年度、会費徴収
- ◎ 4月初旬クラブ補助金申請市老連
- ◎ 4月17日（火）13時30分
湘南御行会総会⇒場所：しおさい体育館
- ◎ 4月24日（火）片老連日帰り旅行

例年岩本楼の懇親会が終わりますと春の声が聞えるのですが、このところ気温の変化が激しく体調維持に苦労しました。昨日諏訪神社での花見の案内も来ましたのでようやく春めいてきます。グランドゴルフ「ロマンの会」の皆様は、寒さが厳しい1月からプレイに興じ、民生委員さんも驚いていました。いよいよ本格的シーズンの到来です。心地よい汗がかけますね。4月には大事な御行会の総会があります。お忘れなきように 岩田